

## 12-1 医療施設数

1年以上休止中の病院は含まない。

各年10月1日現在

年次	医療施設						
	総数		病院		一般診療所		歯科診療所
	施設数	病床数	施設数	病床数	施設数	病床数	
平成 15 年	1,165	13,195	45	12,808	691	387	429
16 年	1,181	13,175	45	12,803	701	372	435
17 年	1,239	13,867	46	13,502	734	365	459
18 年	1,244	13,464	45	13,115	733	349	466
<b>19 年</b>	<b>1,249</b>	<b>13,197</b>	<b>45</b>	<b>12,876</b>	<b>735</b>	<b>321</b>	<b>469</b>
堺 区 域	327	3,515	12	3,419	198	96	117
中 区 域	133	2,881	8	2,876	74	5	51
東 区 域	130	233	2	204	74	29	54
西 区 域	202	1,031	7	1,005	121	26	74
南 区 域	194	1,846	4	1,773	116	73	74
北 区 域	230	2,938	10	2,854	137	84	83
美 原 区 域	33	753	2	745	15	8	16

資料：健康福祉局健康部健康医療企画課

## 12-2 医療従事者数

就業地による数値である。

各年12月31日現在

年次	医療従事者							
	医師		歯科医師		薬剤師		看護師・准看護師	
	実数	人口10万人当たり	実数	人口10万人当たり	実数	人口10万人当たり	実数	人口10万人当たり
平成10年	1,342	168.4	473	59.3	1,027	128.9	6,123	768.3
12年	1,437	181.4	471	59.5	1,050	132.6	5,383	679.6
14年	1,448	182.6	487	61.4	1,095	138.1	6,815	859.5
16年	1,508	189.9	475	59.8	1,152	145.1	6,680	841.2
<b>18年</b>	<b>1,617</b>	<b>194.4</b>	<b>545</b>	<b>65.5</b>	<b>1,281</b>	<b>154.0</b>	<b>7,262</b>	<b>872.8</b>

資料：健康福祉局健康部健康医療企画課

## 12-3 病院の概況

病院数、医療従事者数、病床数は各年10月1日現在。なお、医療従事者数は非常勤を常勤換算した数値である。

年次	病院数	医療従事者数						在 総数
		医師	歯科医師	薬剤師	助産師	看護師	准看護師	
平成 15年	45	999.5	26.2	256.3	109.4	3,621.7	1,581.4	4,138,676
16年	45	1,028.3	21.4	222.0	110.4	3,680.9	1,500.4	4,125,685
17年	46	1,069.6	21.7	242.6	128.2	3,585.6	1,524.2	4,342,194
18年	45	1,195.8	27.0	267.1	116.1	3,954.7	1,527.1	4,178,952
<b>19年</b>	<b>45</b>	<b>1,091.3</b>	<b>20.8</b>	<b>262.7</b>	<b>119.5</b>	<b>4,057.0</b>	<b>1,502.6</b>	<b>4,116,532</b>
堺 区 域	12	356.1	5.3	78.1	40.9	1,472.9	339.2	1,086,327
中 区 域	8	208.4	5.2	49.5	49.8	794.8	379.3	949,898
東 区 域	2	25.5	—	5.1	—	56.9	57.6	64,194
西 区 域	7	84.3	—	27.4	—	262.4	143.3	321,722
南 区 域	4	116.7	4.4	31.5	2.9	335.5	224.1	558,488
北 区 域	10	274.7	4.9	62.1	25.9	981.9	253.9	888,461
美原 区 域	2	25.6	1.0	9.0	—	152.6	105.2	247,442

資料：健康福祉局健康部健康医療企画課

1日平均	患者延数				新規入院患者年間延数	外来患者延数	病床数	病床利用率(%)	平均在院日数	年次
	結核	感染症	精神	その他						
11,339	90,005	—	920,706	3,127,965	84,235	3,385,115	12,808	88.1	49.1	15
11,272	79,399	15	918,666	3,127,605	84,221	3,251,832	12,803	89.1	49.0	16
11,896	71,514	—	1,092,250	3,178,430	88,406	3,146,740	13,502	88.2	49.2	17
11,449	61,746	—	971,151	3,146,055	89,137	2,956,541	13,115	87.3	46.8	18
<b>11,278</b>	<b>53,645</b>	<b>—</b>	<b>964,917</b>	<b>3,097,970</b>	<b>90,194</b>	<b>2,833,420</b>	<b>12,876</b>	<b>87.4</b>	<b>45.6</b>	<b>19</b>
2,976	5,780	—	381,887	698,660	32,293	935,719	3,419	86.5	33.6	堺
2,602	—	—	237,113	712,785	16,966	489,996	2,876	90.5	56.0	中
176	—	—	—	64,194	1,422	127,902	204	86.2	45.4	東
881	—	—	—	321,722	8,216	257,540	1,005	87.7	39.2	西
1,530	—	—	—	558,488	7,532	308,757	1,773	86.3	74.0	南
2,434	47,865	—	159,414	681,182	22,956	655,037	2,854	85.0	38.7	北
678	—	—	186,503	60,939	809	58,469	745	91.0	303.4	美原

## 12-4 市立堺病院の診療科目別患者数

病床数及び病床利用率は感染症病棟を除く数値で病床数は年度末現在、病床利用率は（年度間延患者数）÷（病床数×入院診療日数）で算出した数値である。女性外来は平成16年度から開設した。

年 度	延 患 者								
	延 総 数	内 科	神経内科	小 児 科	外 科	整形外科	脳 神 経 外 科	皮 膚 科	泌尿器科
平成15年度	451,914	139,289	15,182	48,888	49,165	37,323	14,440	23,226	25,600
入院	152,420	59,438	5,546	13,079	22,097	10,648	6,934	2,819	8,622
外来	299,494	79,851	9,636	35,809	27,068	26,675	7,506	20,407	16,978
16年度	451,698	142,396	14,826	41,735	54,236	35,512	16,797	21,388	25,545
入院	158,236	60,529	5,062	10,500	24,881	11,786	9,186	2,889	9,212
外来	293,462	81,867	9,764	31,235	29,355	23,726	7,611	18,499	16,333
17年度	441,216	142,674	12,883	40,921	57,661	30,546	14,176	17,831	27,515
入院	154,260	61,313	4,794	11,174	25,626	9,065	6,389	2,009	11,129
外来	286,956	81,361	8,089	29,747	32,035	21,481	7,787	15,822	16,386
18年度	424,758	143,742	9,999	25,155	58,703	32,091	15,286	18,927	26,046
入院	151,702	61,843	3,792	8,692	26,135	10,858	6,703	1,906	9,405
外来	273,056	81,899	6,207	16,463	32,568	21,233	8,583	17,021	16,641
<b>19年度</b>	<b>405,423</b>	<b>147,295</b>	<b>7,924</b>	<b>18,971</b>	<b>65,505</b>	<b>34,507</b>	<b>14,939</b>	<b>17,712</b>	<b>26,934</b>
<b>入院</b>	<b>150,062</b>	<b>65,884</b>	<b>2,188</b>	<b>5,736</b>	<b>29,494</b>	<b>12,164</b>	<b>6,619</b>	<b>1,772</b>	<b>10,393</b>
<b>外来</b>	<b>255,361</b>	<b>81,411</b>	<b>5,736</b>	<b>13,235</b>	<b>36,011</b>	<b>22,343</b>	<b>8,320</b>	<b>15,940</b>	<b>16,541</b>

資料：堺病院事務局総務課

産婦 人科	数							1日平均患 者数(感染 症を除く)	病床数 (感染症 を除く)	病床利用率(%) (感染症を除く)	平均在院 日数(感 染症を 除く)	年 度
	眼 科	耳 鼻 咽喉科	歯科口 腔外科	放 射 線 科	麻酔科	感染症 病 棟	女性 外来					
31,696	30,257	21,147	8,106	3,949	3,643	3	—	—	—	—	—	15
10,645	7,340	4,107	1,142	—	—	3	—	416.4	480	86.8	13.9	入院 外来
21,051	22,917	17,040	6,964	3,949	3,643	—	—	1,212.5	—	—	—	—
34,434	28,574	20,323	8,523	3,953	3,225	13	218	—	—	—	—	16
12,460	6,541	3,994	1,183	—	—	13	—	433.5	480	90.3	14.5	入院
21,974	22,033	16,329	7,340	3,953	3,225	—	218	1,207.7	—	—	—	外来
34,185	26,586	19,978	8,818	4,948	2,280	—	214	—	—	—	—	17
12,144	6,110	3,786	721	—	—	—	—	422.6	480	88.0	14.7	入院
22,041	20,476	16,192	8,097	4,948	2,280	—	214	1,176.0	—	—	—	外来
34,359	26,551	19,572	7,569	4,598	2,010	9	141	—	—	—	—	18
11,854	6,284	3,590	631	—	—	9	—	415.6	480	86.6	14.5	入院
22,505	20,267	15,982	6,938	4,598	2,010	—	141	1,114.5	—	—	—	外来
<b>32,523</b>	<b>4,731</b>	<b>19,640</b>	<b>8,756</b>	<b>4,456</b>	<b>1,358</b>	—	<b>172</b>	—	—	—	—	<b>19</b>
<b>10,500</b>	<b>899</b>	<b>3,653</b>	<b>760</b>	—	—	—	—	<b>410.0</b>	<b>480</b>	<b>85.4</b>	<b>14.3</b>	<b>入院</b>
<b>22,023</b>	<b>3,832</b>	<b>15,987</b>	<b>7,996</b>	<b>4,456</b>	<b>1,358</b>	—	<b>172</b>	<b>1,046.6</b>	—	—	—	<b>外来</b>

## 12-5 保健所等の活動状況

美原保健センターの平成16年度は平成17年2月及び3月のみの数値である。

### 12-5-1 生活習慣病予防

機能訓練は平成18年度より実施していない。

年 度	健 康 手 帳 交付数	健 康 教 育 受 講 者 数	健 康 相 談 被指導 延人員	基本健 康診査 受 診 者 数	胃がん 検 診 受 診 者 数	子宮が ん検診 受 診 者 数	肺がん 検 診 受 診 者 数	乳がん 検 診 受 診 者 数	大腸が ん検診 受 診 者 数	機 能 訓 練 被指導 延人員	訪 問 指 導 延 人 員	失語症 リハビリ 被指導 延人員
平成 17 年 度	14,556	25,037	#####	71,293	9,540	20,254	7,504	12,803	27,376	11,084	1,794	484
18 年 度	14,455	18,991	#####	75,125	9,316	22,971	6,822	13,344	30,078	-	1,003	527
<b>19 年 度</b>	<b>19,486</b>	<b>15,467</b>	<b>#####</b>	<b>87,001</b>	<b>9,799</b>	<b>26,572</b>	<b>7,134</b>	<b>18,318</b>	<b>35,114</b>	<b>-</b>	<b>979</b>	<b>529</b>
保 険 年 金 管 理 課	10,025	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
健 康 増 進 課	22	1,007	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
堺 保 健 セ ン タ ー	981	2,637	1,396	8,721	890	2,998	864	2,046	2,992	-	130	56
ち ぬ が 丘 保 健 セ ン タ ー	343	2,185	1,145	4,951	461	1,248	489	844	2,080	-	141	66
中 保 健 セ ン タ ー	1,325	383	1,657	12,034	1,419	4,167	904	2,557	3,380	-	157	40
東 保 健 セ ン タ ー	1,532	1,253	2,294	10,065	1,395	2,583	774	1,820	3,973	-	167	82
西 保 健 セ ン タ ー	1,259	606	2,975	13,882	1,295	4,233	929	3,273	6,695	-	87	74
南 保 健 セ ン タ ー	1,911	1,697	2,715	16,986	1,847	5,481	1,568	3,531	7,250	-	127	83
北 保 健 セ ン タ ー	1,733	2,938	2,557	14,494	1,642	4,877	1,072	3,293	5,484	-	147	81
美 原 保 健 セ ン タ ー	355	2,761	332	5,868	850	985	534	954	3,260	-	23	47

資料：健康福祉局健康部健康増進課

## 12-5-2 結核予防

結核登録患者数は年末現在の数値である。また、新登録患者数は平成19年1月1日～12月31日間の新規登録者の数値である。結核予防法改正に伴い平成15年度より児童・生徒に対するツベルクリン及びB.C.G.の定期の予防接種と17年度より乳幼児に対するツベルクリンの定期の予防接種が行われなくなったため、計上していない。

年 度	ツベルクリン被注射者数		B. C. G. 接種者数		市民検診 直接撮影数	結核登録 患者数	新登録 患者数
	乳 幼 児	児 童 ・ 生 徒	乳 幼 児	児 童 ・ 生 徒			
平成 15 年 度	7,847	…	7,682	…	6,380	867	319
16 年 度	7,948	…	7,788	…	6,883	738	307
17 年 度	…	…	8,022	…	7,420	676	255
18 年 度	…	…	7,653	…	6,696	682	296
<b>19 年 度</b>	<b>…</b>	<b>…</b>	<b>7,768</b>	<b>…</b>	<b>6,989</b>	<b>616</b>	<b>232</b>
堺 保 健 セ ン タ ー	…	…	858	…	894	92	31
ち ぬ が 丘 保 健 セ ン タ ー	…	…	309	…	468	44	15
中 保 健 セ ン タ ー	…	…	1,149	…	897	70	23
東 保 健 セ ン タ ー	…	…	683	…	778	64	35
西 保 健 セ ン タ ー	…	…	1,320	…	928	118	52
南 保 健 セ ン タ ー	…	…	1,345	…	1,571	87	35
北 保 健 セ ン タ ー	…	…	1,779	…	1,078	125	34
美 原 保 健 セ ン タ ー	…	…	325	…	375	16	7

資料：健康福祉局健康部保健所医療対策課



12-5-3 母 子 保 健

年 度	妊婦健康相談 被指導延人員	新生児訪問指 導（訪問延数）	4 か 月 児 健康診査受診者数	1 歳 6 か 月 児 健康診査受診者数	3 歳 児 健康診査受診者数
平成 15 年度	2,625	1,156	7,767	7,541	6,943
16 年度	3,040	1,214	7,578	7,327	6,938
17 年度	3,551	1,340	7,395	7,721	7,294
18 年度	3,470	1,503	7,665	7,407	7,101
<b>19 年度</b>	<b>3,855</b>	<b>1,807</b>	<b>7,812</b>	<b>7,550</b>	<b>7,268</b>
子 ども 育 成 課	17	—	—	—	—
堺 保 健 セ ン タ ー	349	268	854	784	743
ちぬが丘保健センター	168	77	307	290	288
中 保 健 セ ン タ ー	1,018	166	1,181	1,124	1,121
東 保 健 セ ン タ ー	532	171	673	694	655
西 保 健 セ ン タ ー	164	259	1,314	1,312	1,261
南 保 健 セ ン タ ー	367	161	1,349	1,333	1,323
北 保 健 セ ン タ ー	945	616	1,805	1,686	1,539
美原保健センター	295	89	329	327	338

資料：子ども青少年局子ども青少年育成部子ども育成課

## 12-5-4 栄養指導、歯科検診、精神保健

栄養指導は栄養改善事業の他に母子保健、成人保健関係事業を含む。歯の健康相談・健康展（毎年6・11月実施）は参加者延べ数である。精神保健中のちぬが丘保健センター分は堺保健センターを含む。

年 度	栄 養 指 導		歯 科 検 診			精 神 保 健	
	集 団 指 導	個 人 指 導	1歳6か月児	3 歳 児	歯の健康相談・健康展	相 談 数	訪 問 指 導
平成 15 年 度	22,822	3,191	7,534	6,923	2,662	19,454	4,071
16 年 度	22,764	3,400	7,325	6,913	2,563	21,940	4,244
17 年 度	31,221	3,595	7,710	7,270	2,894	20,396	4,324
18 年 度	28,047	3,886	7,406	7,088	2,820	22,781	3,961
<b>19 年 度</b>	<b>28,032</b>	<b>3,614</b>	<b>7,546</b>	<b>7,259</b>	<b>2,514</b>	<b>24,814</b>	<b>5,087</b>
健康増進課	395	154	—	—	2,514	—	—
堺保健センター	3,444	443	783	742	—	4,698	1,632
ちぬが丘保健センター	758	124	288	287	—	—	—
中保健センター	3,870	310	1,124	1,120	—	3,921	871
東保健センター	2,808	321	694	655	—	2,264	567
西保健センター	4,008	1,028	1,311	1,259	—	2,025	320
南保健センター	7,359	433	1,333	1,322	—	5,377	708
北保健センター	4,685	711	1,686	1,538	—	5,463	825
美原保健センター	705	90	327	336	—	1,066	164

資料：健康福祉局健康部健康増進課、精神保健福祉課、子ども青少年局子ども青少年部子ども育成課

12-5-5 予 防 接 種

予防接種法に基づき、定期予防接種を保健センターや指定医療機関で実施している。

DPT三種混合の内、( )はDT二種混合による接種数で内数である。

指定医療機関実施分(「急性灰白髄炎(ポリオ)」以外)のちぬが丘保健センター分は堺保健センターを含む。

日本脳炎は、平成17年5月31日以降中断中。

麻しん・風しんは、平成18年4月1日より1期(生後12から24月未満)と2期(小学校就学前1年)に、麻しん風しん混合ワクチン(り患した場合などを除く)の接種に変更しており、単抗原ワクチン接種者数は( )書きで別掲している。

なお、1期と2期年齢以外で旧制度対象年齢(7歳半まで)の未接種者に対し1年間の経過措置を設けたが、接種者数には含まない。

年 度	急性灰白髄炎(ポリオ)	D P T 三 種 混 合		D T 二 種 混 合 2 期
	生 後 3 ~ 90 月 未 満	生 後 3 ~ 90 月 未 満		11 ~ 13 歳 未 満
平 成 17 年 度	16,591	30,087	(29)	3,325
18 年 度	14,962	30,069	(23)	3,690
<b>19 年 度</b>	<b>14,992</b>	<b>31,460</b>	<b>(19)</b>	<b>4,028</b>
堺 保 健 セ ン タ ー	1,564	7	7	7
ち ぬ が 丘 保 健 セ ン タ ー	582	4,726	(-)	570
中 保 健 セ ン タ ー	2,283	4,606	(3)	647
東 保 健 セ ン タ ー	1,293	2,708	(3)	395
西 保 健 セ ン タ ー	2,588	5,549	(4)	604
南 保 健 セ ン タ ー	2,580	5,584	(2)	745
北 保 健 セ ン タ ー	3,457	6,920	(6)	703
美 原 保 健 セ ン タ ー	645	1,367	(1)	364

年 度	麻 し ん		日 本 脳 炎		
	生 後 12 ~ 90 月 未 満	生 後 12 ~ 90 月 未 満	3 歳 ~ 90 月 未 満	9 ~ 13 歳 未 満	14 ~ 16 歳 未 満
平 成 17 年 度	7,475	10,637	4,650	1,702	1,023
	麻 し ん ・ 風 し ん				
	1 期	2 期			
18 年 度	7,476 (麻しん 7) (風しん 8)	6,801 (麻しん 29) (風しん 182)	16	-	-
<b>19 年 度</b>	<b>8,011</b> (麻しん 5) (風しん 14)	<b>7,488</b> (麻しん 11) (風しん 11)	<b>38</b>	<b>2</b>	-
堺 保 健 セ ン タ ー	7 (麻しん -) (風しん 5)	7 (麻しん 4) (風しん 1)	7	7	7
ち ぬ が 丘 保 健 セ ン タ ー	1,171 (麻しん -) (風しん 5)	1,089 (麻しん 4) (風しん 1)	7	7	7
中 保 健 セ ン タ ー	1,164 (麻しん -) (風しん -)	1,147 (麻しん 1) (風しん 2)	2	-	-
東 保 健 セ ン タ ー	676 (麻しん -) (風しん 1)	676 (麻しん -) (風しん -)	6	-	-
西 保 健 セ ン タ ー	1,385 (麻しん 1) (風しん 3)	1,326 (麻しん 2) (風しん 2)	3	-	-
南 保 健 セ ン タ ー	1,480 (麻しん 1) (風しん 3)	1,374 (麻しん 4) (風しん 5)	6	-	-
北 保 健 セ ン タ ー	1,777 (麻しん 3) (風しん 2)	1,516 (麻しん -) (風しん 1)	12	1	-
美 原 保 健 セ ン タ ー	358 (麻しん -) (風しん -)	360 (麻しん -) (風しん -)	2	-	-

資料：健康福祉局健康部保健所医療対策課

## 12-6 健康増進福祉センター活動状況

### 12-6-1 ちぬが丘診療所診療科目別患者数

年 度	延 総 数	延 患 者 数					
		内 科	小 児 科	整 形 外 科	耳 鼻 咽 喉 科	眼 科	歯 科
平成 15年度	35,072	11,652	4,087	8,444	3,544	3,914	3,431
16年度	33,210	11,564	3,717	6,737	4,087	4,000	3,105
17年度	29,535	10,866	3,358	5,293	3,832	3,366	2,820
18年度	27,401	10,758	3,039	4,049	3,606	3,479	2,470
<b>19年度</b>	<b>26,604</b>	<b>10,569</b>	<b>2,848</b>	<b>4,052</b>	<b>3,414</b>	<b>3,318</b>	<b>2,403</b>

資料：健康福祉局健康部ちぬが丘診療所

12-6-2 障害者福祉センター利用状況

年 度	延 総 数	更生相談取扱件数	施設利用者数	見学者数
平成 15 年度	10,128	913	9,173	42
16 年度	10,401	142	10,195	64
17 年度	12,957	219	12,711	27
18 年度	11,584	258	11,291	35
<b>19 年度</b>	<b>10,008</b>	<b>367</b>	<b>9,640</b>	<b>1</b>

資料：健康福祉局福祉推進部障害福祉課

## 12-7 急病診療センター診療状況

本表は急病診療センター（財団法人堺市救急医療事業団により運営）、堺市口腔保健センター及び狭山・美原医療保健センター（一部事務組合）における診療状況である。狭山・美原医療保健センターの平成16年度は、平成17年2月及び3月の数値のみ記載している。なお、狭山・美原医療保健センターは、平成18年3月31日に休止し、平成18年12月31日に廃止した。  
延診療回数は、昼・前準夜・準夜・深夜帯の総回数であり、内科は15歳以上、小児科は15歳未満の受診者数である。また、眼科・耳鼻咽喉科は年末・年始のみ診療している。

年 度	延診療回数	受 診 者 数					
		総 数	内 科	小 児 科	眼 科	耳鼻咽喉科	歯 科
平 成 15 年 度	753	33,015	4,050	26,440	234	410	1,881
16 年 度	767	34,204	4,565	27,201	210	340	1,888
17 年 度	832	34,699	5,398	26,943	244	372	1,742
18 年 度	904	35,810	4,853	28,776	176	386	1,619
<b>19 年 度</b>	<b>1,129</b>	<b>36,766</b>	<b>4,911</b>	<b>29,581</b>	<b>179</b>	<b>406</b>	<b>1,689</b>
宿院急病診療センター	75	5,061	1,209	3,267	179	406	—
泉北急病診療センター	929	30,016	3,702	26,314	—	—	—
口 腔 保 健 セ ン タ ー	125	1,689	—	—	—	—	1,689

資料：健康福祉局健康部保健所医療対策課

## 12-8 感染症発生状況

本表は感染症発生動向調査の数値を表章したものである。平成15年11月5日の「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律及び検疫法の一部を改正する法律」の施行により、平成15年次の数値は新分類での発生数表章したものである。

### 12-8-1 二類・三類感染症患者（無症状者を含む）の発生数

年次	総数	細菌性赤痢	コレラ	ジフテリア	腸チフス	パラチフス	急性灰白髄炎	腸管出血性大腸菌感染症
平成 15年	13	2	—	—	—	—	—	11
16年	44	7	—	—	—	2	—	35
17年	17	2	1	—	—	—	—	14
18年	35	14	—	—	—	—	—	21
<b>19年</b>	<b>42</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>39</b>

資料：健康福祉局健康部保健所医療対策課

## 12-8-2 四類・五類感染症患者の発生数

本表は、平成15年11月5日の「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律及び検疫法の一部を改正する法律」の施行により、新分類での発生数を表章したものである。

年次	総数	オウム病	つつが虫病	マラリア	高病原性鳥インフルエンザ	レジオネラ症
平成 15年	25	1	1	1	—	1
16年	12	—	—	—	—	—
17年	32	—	—	—	—	3
18年	33	—	—	—	—	3
<b>19年</b>	<b>27</b>	—	—	—	—	<b>5</b>

資料:健康福祉局健康部保健所医療対策課



梅 毒	ア メ ー バ 赤 痢	髄 膜 炎 菌 性 髄 膜 炎	ク ロ イ ツ フ ェ ル ト ・ ヤ コ ブ 病	ウ イ ル ス 性 肝 炎	破 傷 風	そ の 他	年 次
6	5	1	—	3	1	7	15
1	4	—	1	3	—	3	16
4	5	—	—	—	—	17	17
4	13	—	1	3	—	9	18
—	<b>7</b>	—	<b>1</b>	<b>1</b>	—	<b>13</b>	<b>19</b>

## 12-9 環境衛生関係及び薬務関係施設数

環境衛生関係施設の（ ）内は環境衛生監視員が、薬務関係施設の（ ）内は薬務監視員が、それぞれ1年間に行った監視数である。

年 度	環 境 衛 生								
	公衆浴場	旅館業	興行場	理容所	美容所	クリニック等 (取次も含む)	特定建築物	簡易専用 水道	専用 水道
平成15年度	84	89	16	680	944	852	148	1,105	54
16年度	80	89	15	698	957	820	152	1,144	54
17年度	80	89	14	703	955	794	155	1,150	57
18年度	77	87	16	705	965	783	158	1,156	57
<b>19年度</b>	<b>79</b>	<b>83</b>	<b>16</b>	<b>696</b>	<b>981</b>	<b>780</b>	<b>162</b>	<b>1,167</b>	<b>56</b>
	(150)	(93)	(18)	(213)	(331)	(76)	(28)	(20)	(87)

資料：健康福祉局健康部保健所環境衛生課

関 係 施 設							薬 務 関 係 施 設			年度
浄化槽	死亡獣畜 取扱場	動物飼養 施設	プール	墓地	火葬場	納骨堂	医薬品一 般販売業	医薬品特 例販売業	毒物劇物 販売業	
37,250	1	34	31	161	11	14	65	33	386	15
35,590	1	46	31	185	15	16	64	33	412	16
31,089	1	52	31	184	15	16	59	27	403	17
21,978	1	52	30	184	15	16	56	29	391	18
<b>17,558</b>	<b>1</b>	<b>52</b>	<b>31</b>	<b>184</b>	<b>15</b>	<b>16</b>	<b>52</b>	<b>30</b>	<b>366</b>	<b>19</b>
<b>(134)</b>	<b>(0)</b>	<b>(10)</b>	<b>(70)</b>	<b>(70)</b>	<b>(1)</b>	<b>(0)</b>	<b>(128)</b>	<b>(30)</b>	<b>(163)</b>	

## 12-10 食品衛生関係施設数

( ) 内は食品衛生監視員が1年間に行なった監視数である。

年 度	許 可 を 要 す る 施 設								
	総 数	飲 食 店 営 業	菓 子 製 造 業	魚 介 類 販 売 業	喫 茶 店 営 業	アイスクリーム 類 製 造 業	乳 類 販 売 業	食 肉 販 売 業	豆 腐 製 造 業
平成15年度	13,593	8,443	491	601	1,746	125	1,206	657	74
16年度	13,866	8,322	526	613	1,992	130	1,279	665	69
17年度	14,762	8,806	558	636	2,171	138	1,398	695	70
18年度	13,780	8,153	554	609	1,974	148	1,324	668	62
<b>19年度</b>	<b>14,639</b>	<b>8,535</b>	<b>586</b>	<b>629</b>	<b>2,225</b>	<b>149</b>	<b>1,472</b>	<b>680</b>	<b>60</b>
	(12,099)	(6,195)	(817)	(1,157)	(759)	(148)	(1,352)	(1,148)	(41)

資料：健康福祉局健康部保健所食品衛生課

各年度末現在

設			許 可 を 要 し な い 施 設								年 度
めん類 製造業	氷 雪 販売業	その他	総 数	給食施設	食 品 製造業	野菜果実 販売業	そう菜 販売業	菓 子 販売業	食 品 販売業	その他	
30	21	199	5,961	400	361	929	381	1,450	2,007	433	15
30	19	221	6,173	407	368	969	396	1,508	2,087	438	16
33	20	237	6,173	407	368	969	396	1,508	2,087	438	17
30	18	240	6,173	407	368	969	396	1,508	2,087	438	18
<b>30</b>	<b>18</b>	<b>255</b>	<b>6,173</b>	<b>407</b>	<b>368</b>	<b>969</b>	<b>396</b>	<b>1,508</b>	<b>2,087</b>	<b>438</b>	<b>19</b>
(18)	(15)	(449)	(8,240)	(499)	(154)	(1,257)	(1,430)	(1,507)	(1,881)	(1,512)	

## 12-11 食中毒発生状況

本表は市内発生に係る食中毒患者数を表章したものである。

年次	患者数	原因施設別					サルモネラ
		飲食店営業		家庭	その他	不明	
		仕出し業	飲食店				
平成15年	243	66	76	—	101	—	32
16年	430	366	63	1	—	—	366
17年	184	42	69	—	67	6	47
18年	172	102	43	—	27	—	—
<b>19年</b>	<b>217</b>	<b>—</b>	<b>134</b>	<b>9</b>	<b>74</b>	<b>—</b>	<b>10</b>

資料：健康福祉局健康部保健所食品衛生課

病 因 物 質 別										年 次
細 菌						ウイルス	動物性自然毒	不 明		
腸炎ビブリオ	カロピロバクター	ウエルシュ菌	病原大腸菌	ぶどう球菌	セレウス					
—	9	167	35	—	—	—	—	—	—	15
6	34	23	—	—	—	—	—	1	—	16
—	93	—	7	28	—	—	9	—	—	17
27	8	—	—	—	—	14	94	—	29	18
—	—	—	—	—	—	—	<b>198</b>	<b>9</b>	—	<b>19</b>

## 12-12 衛生検査状況

本表は衛生研究所において行なっている衛生検査の項目ごとの検査数を表章したものである。

年 度	臨 床 部 門				細 胞 診 部 門		
	尿 ・ 便	血液学的	生化学的	免疫学的	細 胞 診	ク ラ ミ ジ ア	
平成15年度	—	—	—	—	12,597	—	
16年度	—	—	—	—	9,139	—	
17年度	—	—	—	—	—	—	
18年度	—	—	—	—	—	—	
<b>19年度</b>	—	—	—	—	—	—	

  

年 度	微 生 物 グ ル ー プ											
	一 般 検 査	結 核	腸内細菌	食品環境 収 去	食 中 毒 収 去	一 般 飲 料 水細菌	H I V	肝 炎 ウイルス	ノロウイルス等	梅 毒	衛 生 害 虫 等	ク ラ ミ シ ア
平成15年度	—	24	2,599	4,031	2,187	40	409	182	331	90	2,236	84
16年度	—	2	2,787	4,082	2,552	32	461	219	1,352	99	3,455	93
17年度	—	—	2,600	4,291	3,885	23	464	220	1,039	97	5,587	99
18年度	—	82	2,282	3,822	4,740	28	564	174	855	248	7,497	248
<b>19年度</b>	—	<b>47</b>	<b>1,988</b>	<b>3,971</b>	<b>2,516</b>	<b>30</b>	<b>751</b>	<b>82</b>	<b>1,283</b>	<b>270</b>	<b>3,904</b>	<b>272</b>

  

年 度	理 化 学 グ ル ー プ								
	食品の 添加物	食品の 規 格	家 庭 用 品	医薬品	その他	飲 料 水	一 般 環 境 水	水 質 汚 濁	住 環 境 (ホルムアルデヒド)
平成15年度	299	759	485	15	77	662	1,703	5,607	4
16年度	294	795	423	16	73	493	1,623	5,022	16
17年度	345	849	430	16	64	493	1,629	5,017	—
18年度	222	1,621	395	17	20	422	1,552	3,941	—
<b>19年度</b>	<b>243</b>	<b>1,627</b>	<b>411</b>	<b>15</b>	<b>27</b>	<b>404</b>	<b>1,503</b>	<b>3,665</b>	<b>—</b>

資料：健康福祉局健康部衛生研究所



## 12-13 火 葬 状 況

本表は堺市立斎場及び市内の共有火葬場11ヵ所における火葬状況を表章したもので、( )内の数値は市内居住者の火葬件数で内数である。

年 度	堺 市 立 斎 場									共 有 火 葬 場	
	火葬炉数 (年度末)	火 葬 件 数								火葬炉数	火葬件数
		総 数	大 人	小人 (満12歳未満)	死 産 児						
平成15年度	17	5,628	(4,718)	5,391	(4,536)	18	(10)	219	(172)	18	774
16年度	17	5,897	(4,983)	5,609	(4,761)	29	(24)	259	(198)	18	746
17年度	17	6,157	(5,154)	5,900	(4,953)	34	(27)	223	(174)	18	747
18年度	17	6,414	(5,391)	6,155	(5,205)	12	(8)	247	(178)	18	766
<b>19年度</b>	<b>17</b>	<b>6,688</b>	<b>(5,575)</b>	<b>(6,440)</b>	<b>(5,386)</b>	<b>24</b>	<b>(21)</b>	<b>224</b>	<b>(168)</b>	<b>18</b>	<b>637</b>

資料：健康福祉局健康部斎場

## 12-14 犬の登録、予防注射及び犬猫の収容状況

本表は狂犬病予防業務及び動物愛護業務の概況を表章したものである。犬の登録は生涯1回登録である。

年 度	犬								咬 傷 件 数	
	新規登録数	注射数	収容数	引取数	返還数	譲渡数	処分数	飼主不明犬		
								飼 い 犬		
平成15年度	2,779	19,725	251	236	58	96	330	—	18	
16年度	3,128	20,847	219	198	58	79	277	5	10	
17年度	3,298	23,104	159	248	43	85	285	5	13	
18年度	3,780	24,308	108	201	43	54	213	6	21	
<b>19年度</b>	<b>4,145</b>	<b>26,397</b>	<b>99</b>	<b>211</b>	<b>38</b>	<b>59</b>	<b>208</b>	<b>3</b>	<b>6</b>	

  

年 度	猫					
	猫 引 取 数		負傷猫収容数	返還数	譲渡数	処 分 数
	飼い猫	所有者不明猫				
平成15年度	215	661	84	—	7	953
16年度	224	709	61	—	13	981
17年度	334	772	64	—	6	1,164
18年度	216	772	53	—	7	1,034
<b>19年度</b>	<b>379</b>	<b>600</b>	<b>43</b>	<b>1</b>	<b>3</b>	<b>1,018</b>

資料：健康福祉局健康部保健所動物指導センター

## 12-15 疾病別公害健康被害者認定状況

本表は公害健康被害の補償等に関する法律による認定患者数を表章したものである。

各年度末現在

年 度	総 数	慢 性 気 管 支 炎			気 管 支 ぜ ん 息			ぜ ん 息 性 気 管 支 炎			肺 気 し ゅ		
		総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	男	女
平成15年度	2,250	634	188	446	1,558	702	856	—	—	—	58	32	26
16年度	2,170	596	175	421	1,520	683	837	—	—	—	54	28	26
17年度	2,100	561	158	403	1,487	669	818	—	—	—	52	28	24
18年度	2,021	527	145	382	1,455	651	804	—	—	—	39	21	18
<b>19年度</b>	<b>1,968</b>	<b>499</b>	<b>134</b>	<b>365</b>	<b>1,430</b>	<b>641</b>	<b>789</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>39</b>	<b>20</b>	<b>19</b>
0～4歳	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5～9歳	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10～14歳	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
15～17歳	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
18～19歳	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
20～24歳	65	—	—	—	65	34	31	—	—	—	—	—	—
25～29歳	148	—	—	—	148	95	53	—	—	—	—	—	—
30～34歳	188	—	—	—	187	107	80	—	—	—	1	1	—
35～39歳	146	3	2	1	143	86	57	—	—	—	—	—	—
40～44歳	79	4	1	3	74	37	37	—	—	—	1	1	—
45～49歳	56	3	1	2	51	19	32	—	—	—	2	—	2
50～54歳	64	1	—	1	62	26	36	—	—	—	1	1	—
55～59歳	107	14	5	9	92	34	58	—	—	—	1	—	1
60～64歳	139	23	8	15	115	42	73	—	—	—	1	1	—
65歳以上	976	451	117	334	493	161	332	—	—	—	32	16	16

資料：健康福祉局健康部健康医療企画課

## 12-16 大 気 汚 染

12-16-1、12-16-2の環境基準評価による適合基準

項 目	環境基準評価による適合
二酸化硫黄	長期的評価による日平均値0.04ppmを超えた日数が0であること。
浮遊粒子状物質	長期的評価による日平均値0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた日数が0であること。
二酸化窒素	日平均値98%値評価による日平均値0.06ppmを超えた日数が0であること。
オキシダント	1時間値が0.06ppmを超えた時間数が0であること。
一酸化炭素	日平均値が10ppmを超えた日数が0で、かつ、8時間値が20ppmを超えた回数が0であること。

### 12-16-1 一般環境局平均値

項目によって測定局の数が異なる。昼間とは6～20時までの時間帯をいう。

( ) 内数値は、環境基準評価適合局数/測定局数である。なお「-」は、環境基準がない項目である。

項 目	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	
二酸化硫黄濃度 (ppm)	##### (6/6)	##### (6/6)	##### (6/6)	##### (6/6)	<b>0.007</b>	<b>(6/6)</b>
浮遊粒子状物質濃度 (mg/m <sup>3</sup> )	##### (9/9)	##### (9/9)	##### (9/9)	##### (9/9)	<b>0.028</b>	<b>(8/8)</b>
一酸化窒素濃度 (ppm)	##### (-/9)	##### (-/9)	##### (-/9)	##### (-/9)	<b>0.006</b>	<b>(-/8)</b>
二酸化窒素濃度 (ppm)	##### (9/9)	##### (9/9)	##### (9/9)	##### (9/9)	<b>0.020</b>	<b>(8/8)</b>
全炭化水素濃度 (ppmC)	2.16 (-/4)	2.17 (-/4)	2.17 (-/4)	2.18 (-/4)	<b>2.14</b>	<b>(-/4)</b>
非メタン炭素水素濃度 (ppmC)	0.28 (-/4)	0.29 (-/4)	0.28 (-/4)	0.28 (-/4)	<b>0.25</b>	<b>(-/4)</b>
昼間の光化学オキシダント濃度 (ppm)	##### (0/9)	##### (0/9)	##### (0/9)	##### (0/9)	<b>0.034</b>	<b>(0/8)</b>

資料：環境局環境共生部環境共生課

## 12-16-2 自動車排出ガス局平均値

( ) 内数値は、環境基準評価適合局数/測定局数である。なお「-」は、環境基準がない項目である。

項 目	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
浮遊粒子状物質濃度 (mg/m <sup>3</sup> )	##### (6/6)	0.035 (8/8)	0.036 (8/8)	0.035 (8/8)	<b>0.032 ( 6/6)</b>
一酸化窒素濃度 (ppm)	##### (-/7)	0.030 (-/8)	0.025 (-/8)	0.024 (-/8)	<b>0.021 ( -/6)</b>
二酸化窒素濃度 (ppm)	##### (6/7)	0.030 (7/8)	0.029 (8/8)	0.029 (8/8)	<b>0.027 ( 6/6)</b>
一酸化炭素濃度 (ppmC)	0.8 (3/3)	0.7 (2/2)	0.7 (2/2)	0.7 (2/2)	<b>0.6 ( 2/2)</b>

資料：環境局環境共生部環境共生課

## 12-17 光化学スモッグの発生並びに被害の訴え状況

本表は市内の光化学スモッグの発生状況等を表章したもので、( )内は大阪府下における数値である。

年 度	発 令 回 数				予 報 延 べ 発 令 時 間 ( 時 間 : 分 )		注 意 報 延 べ 発 令 時 間 ( 時 間 : 分 )		被 害 の 訴 え 人 数	
	予 報	注 意 報	警 報	重 大 緊 急 警 報						
平成15年度	16 (21)	8 (14)	— (—)	— (—)	58:10	(72:10)	25:10	(39:10)	—	(—)
16年度	7 (17)	6 (10)	— (—)	— (—)	27:50	(53:10)	20:50	(29:10)	—	(—)
17年度	10 (12)	5 (10)	— (—)	— (—)	32:30	(46:30)	13:30	(28:00)	21	(41)
18年度	14 (18)	14 (17)	— (—)	— (—)	70:10	(87:30)	51:40	(67:00)	—	(—)
<b>19年度</b>	<b>8 (14)</b>	<b>6 (11)</b>	<b>— (—)</b>	<b>— (—)</b>	<b>30:10</b>	<b>(49:30)</b>	<b>19:40</b>	<b>(34:00)</b>	<b>—</b>	<b>(—)</b>

資料：環境局環境共生部環境共生課

## 12-18 燃料使用量等の推移

概数である。

年 度	燃 料 使 用 量							
	重 油(10 <sup>3</sup> kl)			原 油 (10 <sup>3</sup> kl)	ナフサ (10 <sup>3</sup> kl)	軽油・灯油 (10 <sup>3</sup> kl)	L. P. G. (10 <sup>3</sup> トン)	13A (10 <sup>6</sup> Nm <sup>3</sup> )
	A重油	B重油	C重油					
平成14年度	7.6	1.2	191.9	29.0	0.0	14.7	5.3	75.1
15年度	10.2	1.0	144.7	4.1	0.2	12.8	28.4	123.5
16年度	11.0	0.5	135.5	—	—	14.3	3.6	134.7
17年度	11.4	—	133.0	—	—	14.2	0.3	137.3
<b>18年度</b>	<b>25.6</b>	—	<b>88.6</b>	—	—	<b>23.5</b>	<b>34.8</b>	<b>242.3</b>

  

年 度	燃 料 使 用 量				燃料使用総量 (重油換算) (千kl)	硫黄酸化物 排 出 量 (トン/年SO <sub>2</sub> 換算)	窒素酸化物 排 出 量 (トン/年NO <sub>2</sub> 換算)
	木・紙等 (t/年×10 <sup>3</sup> )	天然ガス (10 <sup>6</sup> Nm <sup>3</sup> )	その他のガス (10 <sup>6</sup> Nm <sup>3</sup> )	コークス (10 <sup>3</sup> トン)			
平成14年度	487.4	1,295.2	553.6	11.2	2,861.9	274	3,304
15年度	477.3	1,126.3	462.3	18.7	2,415.2	172	3,330
16年度	430.6	1,380.7	644.9	37.6	2,805.2	80	3,885
17年度	481.4	1,298.8	536.4	11.2	2,531.6	114	3,105
<b>18年度</b>	<b>512.2</b>	<b>1,157.3</b>	<b>431.7</b>	<b>15.4</b>	<b>2,431.3</b>	<b>131</b>	<b>2,976</b>

資料：環境局環境共生部環境指導課

# 12-19 環境水質測定結果

## 12-19-1 健康項目

NDとは定量限界未満である。

平成19年度

項目	カドミウム Cd	全シアン CN	鉛 Pb	六価クロム Cr+6	ヒ素 As	総水銀 T-Hg	PCB	ジクロロメタン	四塩化炭素	1・2- ジクロロエタン	1・1- ジクロロエチレン	シス-1・2- ジクロロエチレン	1・1・1- トリクロロエタン
環境基準 (mg/l)	0.01 以下	検出され ないこと	0.01 以下	0.05 以下	0.01 以下	0.0005 以下	検出され ないこと	0.02 以下	0.002 以下	0.004 以下	0.02 以下	0.04 以下	1 以下
測定地点数	8	8	10	9	8	8	6	18	18	18	18	18	18
最大値	<0.001	ND	0.006	<0.02	0.009	<0.0005	ND	0.008	<0.0002	<0.0004	<0.002	0.010	0.0008
不適合数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
項目	1・1・2- トリクロロエタン	トリクロロ エチレン	テトラクロロ エチレン	1・3- ジクロロプロペン	チラム	シマジン	ホムベンカル ブ	ベンゼン	セレン	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	フッ素 F	ほう素 B	
環境基準 (mg/l)	0.006 以下	0.03 以下	0.01 以下	0.002 以下	0.006 以下	0.003 以下	0.02 以下	0.01 以下	0.01 以下	10 以下	0.8 以下	1 以下	
測定地点数	18	18	18	8	8	8	8	8	8	22	21	21	
最大値	<0.0006	<0.002	<0.0005	<0.0002	<0.0006	0.0005	<0.002	<0.001	<0.002	6.3	1.2	5.0	
不適合数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	

資料：環境局環境共生部環境共生課



## 12-19-2 生活環境項目

単位：mg/l

測定地点	環境基準 河川 類型	年度	水素イオン濃度	生物化学的酸素	浮遊物質量	溶存酸素量	大腸菌群数[E. Coli]
			[pH]	要求量 [BOD]	[SS]	[DO]	(MPN/100ml)
			最小～最大	平均	平均	平均	平均
大和川 (浅香新取水口)	C	平成15年度	7.6 ~ 7.9	4.6	11	9.2	$2.9 \times 10^3$
		16年度	7.6 ~ 8.2	4.0	11	9.4	$1.4 \times 10^3$
		17年度	7.8 ~ 8.2	3.9	11	10	$1.0 \times 10^3$
		18年度	7.6 ~ 8.4	3.4	10	9.7	$2.1 \times 10^3$
		<b>19年度</b>	<b>7.7 ~ 8.3</b>	<b>3.5</b>	<b>10</b>	<b>10</b>	—
和田川 (小野々井橋)	C	平成15年度	7.2 ~ 9.2	8.6	16	9.6	
		16年度	6.6 ~ 8.8	7.1	12	9.3	
		17年度	7.3 ~ 9.1	5.5	6	10	
		18年度	7.2 ~ 9.0	5.6	9	11	
		<b>19年度</b>	<b>7.6 ~ 9.1</b>	<b>4.6</b>	<b>6</b>	<b>11</b>	
西除川 (大和川合流直前)	D	平成15年度	6.9 ~ 8.1	11	9	7.4	
		16年度	7.0 ~ 7.8	10	6	6.3	
		17年度	7.0 ~ 7.7	9.8	5	6.7	
		18年度	6.9 ~ 8.6	10	6	7.5	
		<b>19年度</b>	<b>7.4 ~ 9.1</b>	<b>8.9</b>	<b>7</b>	<b>8.3</b>	
大和川 (遠里小野橋)	D	平成15年度	7.6 ~ 7.9	5.4	10	8.7	$2.2 \times 10^3$
		16年度	7.6 ~ 8.1	4.5	11	9.2	$1.3 \times 10^3$
		17年度	7.7 ~ 8.1	5.3	11	9.8	$9.5 \times 10^2$
		18年度	7.6 ~ 8.1	4.1	10	9.4	$2.1 \times 10^3$
		<b>19年度</b>	<b>7.6 ~ 8.0</b>	<b>4.2</b>	<b>10</b>	<b>9.8</b>	—
石津川 (石津川橋)	E	平成15年度	7.0 ~ 8.4	8.8	6	7.2	
		16年度	7.2 ~ 8.4	5.5	7	7.2	
		17年度	7.2 ~ 8.3	5.9	5	7.5	
		18年度	7.1 ~ 8.5	6.8	6	7.6	
		<b>19年度</b>	<b>7.3 ~ 8.0</b>	<b>5.6</b>	<b>5</b>	<b>7.6</b>	
石津川 (神石橋)	E	平成15年度	7.4 ~ 8.6	15	11	8.2	
		16年度	7.3 ~ 8.7	12	10	7.2	
		17年度	7.3 ~ 8.4	12	7	7.7	
		18年度	7.3 ~ 8.5	13	10	8.1	
		<b>19年度</b>	<b>7.4 ~ 9.1</b>	<b>12</b>	<b>7</b>	<b>8.9</b>	
石津川 (毛穴大橋)	E	平成15年度	7.3 ~ 7.8	21	13	7.9	
		16年度	6.6 ~ 7.8	10	13	5.3	
		17年度	7.3 ~ 7.7	13	5	7.0	
		18年度	7.2 ~ 7.9	12	6	7.8	
		<b>19年度</b>	<b>7.6 ~ 7.7</b>	<b>10</b>	<b>7</b>	<b>6.8</b>	
石津川 (新川橋)	E	平成15年度	7.6 ~ 8.6	5.4	4	10	
		16年度	6.7 ~ 8.6	7.3	6	8.3	
		17年度	7.3 ~ 8.0	4.7	3	9.2	
		18年度	7.5 ~ 8.8	6.0	5	11	
		<b>19年度</b>	<b>7.6 ~ 8.5</b>	<b>5.8</b>	<b>4</b>	<b>11</b>	
東除川 (上河原橋)	C	平成17年度	7.3 ~ 7.7	5.2	2	7.5	
		18年度	7.2 ~ 8.0	7.8	4	8.0	
		<b>19年度</b>	<b>7.4 ~ 7.6</b>	<b>5.5</b>	<b>1</b>	<b>7.2</b>	
東除川 (新大阪橋)	C	平成17年度	7.1 ~ 8.2	7.7	3	7.2	
		18年度	7.0 ~ 8.1	7.7	3	8.2	
		<b>19年度</b>	<b>7.5 ~ 8.0</b>	<b>4.4</b>	<b>2</b>	<b>8.2</b>	
西除川 (境橋)	D	平成17年度	7.4 ~ 9.3	5.7	6	9.5	
		18年度	7.4 ~ 9.1	8.8	18	9.1	
		<b>19年度</b>	<b>7.6 ~ 8.8</b>	<b>4.7</b>	<b>8</b>	<b>9.1</b>	
西除川 (西除橋)	D	平成17年度	7.1 ~ 8.7	13	9	6.5	
		18年度	7.0 ~ 9.3	8.8	9	12	
		<b>19年度</b>	<b>6.8 ~ 8.2</b>	<b>5.6</b>	<b>10</b>	<b>11</b>	

資料：環境局環境共生部環境共生課

## 12-20 環境騒音測定結果

本表は、市内の環境騒音について各区域内6地点（計42地点）を選定し、3年計画（平成16年度まで）及び5年計画（平成17年度以降）で全区域を測定し、その結果を表章したものである。○は環境基準適合、●は環境基準不適合を示す。平成19年度は北区で調査を行った。

地域類型の定義は次のとおりである。

A：第1種・第2種低層住居専用地域、第1種・第2種中高層住居専用地域

B：第1種・第2種住居地域、準住居地域、用途地域の指定のない地域

C：近隣商業・商業地域、準工業・工業地域

単位：デシベル

測定場所	地域類型	測定結果 (等価騒音レベル /環境基準の適否)				測定場所	地域類型	測定結果 (等価騒音レベル /環境基準の適否)					
		昼間 (午前6時～ 午後10時)		夜間 (午後10時～ 翌日の午前6時)				昼間 (午前6時～ 午後10時)		夜間 (午後10時～ 翌日の午前6時)			
		値	適否	値	適否			値	適否	値	適否		
<b>(平成15年度測定)</b>													
西区	上野芝町4丁	A	40	○	37	○	南区	庭代台3丁	A	42	○	38	○
	浜寺諏訪森町中1丁	A	46	○	41	○		庭晴美台1丁	A	45	○	44	○
	草部	B	43	○	39	○		榎塚台3丁	A	45	○	39	○
	鳳東町7丁	C	56	○	48	○		赤坂台6丁	A	44	○	38	○
	浜寺石津町東1丁	C	44	○	42	○		竹城台4丁	A	48	○	42	○
	浜寺船尾町東1丁	C	54	○	50	○		原山台5丁	C	45	○	39	○
<b>(平成16年度測定)</b>													
中区	深井中町	A	45	○	41	○	東区	白鷺町1丁	A	45	○	39	○
	深阪	A	48	○	43	○		引野町2丁	A	44	○	37	○
	小阪	B	45	○	41	○		南野田	A	45	○	39	○
	上福田	B	43	○	37	○		日置荘田中町	B	44	○	42	○
	大野芝	B	46	○	44	○		草尾屋	B	45	○	39	○
		C	49	○	44	○		中茶	C	45	○	37	○
<b>(平成17年度測定)</b>													
東区	白鷺町1丁	A	55	○	46	●	美原区	南余部西1丁目	A	57	●	47	●
	引野町2丁	A	45	○	37	○		小さつき野東2丁目	A	49	○	42	○
	南野	A	46	○	39	○		北阿弥保	A	47	○	38	○
	日置荘田中町	B	46	○	42	○			B	55	○	50	●
	草尾屋	B	47	○	40	○			B	46	○	40	○
中茶	C	54	○	45	○			B	55	○	44	○	
<b>(平成18年度測定)</b>													
西区	上野芝町4丁	A	45	○	37	○	南区	庭代台1丁	A	47	○	37	○
	浜寺諏訪森町中1丁	A	48	○	41	○		庭晴美台1丁	A	44	○	37	○
	浜寺船尾町東2丁	A	57	●	48	●		榎塚台3丁	A	46	○	37	○
	草部29	B	47	○	40	○		赤坂台6丁	A	51	○	42	○
	鳳東町7丁	C	56	○	49	○		竹城台4丁	A	48	○	40	○
	浜寺石津町東1丁	C	49	○	43	○		原山台5丁	C	49	○	40	○
<b>(平成19年度測定)</b>													
北区	大豆塚町1丁	A	49	○	37	○							
	東上野芝町2丁	A	54	○	39	○							
	金岡町1100	A	47	○	41	○							
	船堂町50	B	44	○	36	○							
	金岡町2383	B	50	○	40	○							
南花田町3	C	46	○	40	○								

資料：環境局環境共生部環境指導課

## 12-21 自動車交通騒音測定結果

本表は、市内の主要な幹線交通を担う道路のうち、道路構造等から測定区間を選定し、特に交通量の多い区間を定  
点として毎年測定し、その他の準定点については5年をかけて道路沿道と背後地の測定を行っている結果である。

1. 交通量は、昼間（10時、15時）の台数/10分の合計、夜間（22時、5時）の台数/10分の合計である。
2. 背後地とは、道路に面していない、2列目以降の住居等が存在する地域。
3. 環境基準の区分表

A：第1種・第2種低層住居専用地域、第1種・第2種中高層住居専用地域

B：第1種・第2種住居地域、準住居地域、用途地域の指定のない地域

C：近隣商業・商業地域、準工業・工業地域

近接：道路端から2車線以下の車線を有する場合は道路の敷地境界線から15m、  
2車線を越える車線を有する道路の場合は20mの範囲を示す。

単位：デシベル

平成19年度

観測種別	路線名	測定場所	車線数	交通量		道路沿道								背後地							
						環境基準の区分	昼間(6-22)		夜間(22-6)		環境基準の区分	道路端からの距離(m)	昼間(6-22)		夜間(22-6)						
							等価騒音	環境基準	等価騒音	環境基準			等価騒音	環境基準	等価騒音	環境基準					
							レベル	適否	レベル	適否			レベル	適否	レベル	適否					
定点 (1回/年測定)	一般国道26号	堺区八千代通1丁	4	547	125	近接	70	○	70	63	○	65	B	47.8	60	○	65	48	○	60	
	一般国道309号	美原区太井	4	873	335	近接	74	●	70	71	●	65	C	45.7	55	○	65	53	○	60	
	一般国道310号	堺区翁橋町2丁	8	1313	356	近接	72	●	70	69	●	65	C	37.3	62	○	65	60	○	60	
	堺富田林線	美原区平尾	2	272	57	近接	70	○	70	63	○	65	A	54.8	60	○	60	54	○	55	
	大阪和泉南線	堺区北向陽町2丁	4	654	224	近接	73	●	70	67	●	65	C	44.7	60	○	65	59	○	60	
	堺羽曳野線	北区黒土町	8	753	254	近接	72	●	70	67	●	65	C	29.3	68	●	65	64	●	60	
	大阪中央環状線	美原区丹上	6	1370	413	近接	76	●	70	72	●	65	B	35.7	60	○	65	52	○	60	
	泉大津美原線(新)	美原区黒山	4	474	209	近接	70	○	70	66	●	65	C	47.6	59	○	65	57	○	60	
	富田林泉大津線	南区高倉台4丁	4	212	38	近接	70	○	70	62	○	65	A	37.1	54	○	60	51	○	55	
	堺狭山線	西区上野芝町4丁	4	860	285	近接	73	●	70	68	●	65	A	54.4	59	○	60	50	○	55	
	準定点 (1回/5年測定)	阪和自動車道	南区稲葉1丁	2	455	452	近接	61	○	70	54	○	65	B	49.8	55	○	65	49	○	60
国道26号		堺区宿院町東2丁	6	655	290	近接	67	○	70	64	○	65	C	50.1	60	○	65	55	○	60	
国道26号		西区鳳西町1丁	6	1205	450	近接	74	●	70	69	●	65	B	52.5	57	○	65	56	○	60	
国道310号		北区百舌梅北町2丁	2	434	155	近接	69	○	70	66	●	65	C	43.9	58	○	65	53	○	60	
堺大和高田線		北区長曾根町	2	344	153	近接	70	○	70	67	●	65	B	41.6	56	○	65	53	○	60	
大阪泉南線		西区上	2	319	84	近接	67	○	70	61	○	65	C	39.0	61	○	65	58	○	60	
堺かつらぎ線		中区八田西町2丁	4	603	176	近接	71	●	70	66	●	65	A	25.7	58	○	60	49	○	55	
富田林泉大津線		南区釜室	2	80	15	近接	64	○	70	56	○	65	B	31.4	61	○	65	46	○	60	
泉大津美原線		西区草部	2	191	52	近接	69	○	70	63	○	65	B	37.0	52	○	65	45	○	60	
平尾鳳停車場線		西区鳳東町4丁	2	141	60	近接	65	○	70	61	○	65	C	43.5	54	○	65	48	○	60	
石津川停車場線石		西区浜寺石津町東4	2	75	22	近接	66	○	70	58	○	65	C	35.0	62	○	65	43	○	60	
我堂金岡線(新)	北区金岡町	4	516	130	近接	73	●	70	65	○	65	A	50.7	54	○	60	51	○	55		

資料：環境局環境共生部環境指導課

## 12-22 産業廃棄物排出量及び処分状況

本表は製品出荷額等の指標を基に市内の産業廃棄物排出量等を推定したものである。なお単位未満で四捨五入をしたため、総数と内訳の合計は必ずしも一致しない。

単位：100トン

平成18年度

廃棄物の種類	総数	再利用量	減量化量	最終処分量	その他量
<b>総数</b>	<b>23,600</b>	<b>5,762</b>	<b>17,080</b>	<b>723</b>	<b>34</b>
燃え殻	1	0	—	1	—
汚泥	17,407	494	16,565	318	30
廃油	196	55	137	3	—
廃酸	114	40	52	22	—
廃アルカリ	65	29	32	4	—
廃プラスチック類	189	68	64	57	—
紙くず	46	38	2	6	—
木くず	148	112	25	11	—
繊維くず	3	2	0	1	—
動物性残渣	107	98	8	1	—
ゴムくず	0	0	0	0	—
金属くず	662	652	5	3	—
ガラス等	252	145	19	87	1
鉱さい	981	969	0	9	3
がれき類	2,807	2,732	12	63	—
建設系混合廃材	265	105	34	127	—
ばいじん	96	25	66	5	—
動物のふん尿	238	197	41	—	—
動物の死体	0	—	0	—	—
廃アスベスト等	2	—	—	2	—
感染性産業廃棄物	18	—	16	2	—
その他（混合物）	3	—	2	1	—
その他産業廃棄物	1	1	—	—	—

資料：環境局環境共生部環境指導課

## 12-23 公害苦情件数

本表は市民より訴えのあった公害苦情の件数を表章したものである。

年 度	総 数	典 型 7 公 害							7 公害 以外	
		総 数	大 気 汚 染	水 質 汚 濁	土 壌 汚 染	騒 音	振 動	地 盤 下 沈		悪 臭
平成 15 年 度	454	428	159	43	—	150	7	—	69	26
16 年 度	374	355	117	39	—	123	7	—	69	19
17 年 度	517	467	159	34	—	182	9	—	83	50
18 年 度	510	486	169	51	—	160	18	—	88	24
<b>19 年 度</b>	<b>479</b>	<b>457</b>	<b>174</b>	<b>53</b>	<b>—</b>	<b>142</b>	<b>12</b>	<b>—</b>	<b>76</b>	<b>22</b>
農 畜 産 業	38	38	37	—	—	1	—	—	—	—
建 築 土 木	113	109	60	6	—	40	3	—	—	4
製 造 事 業	91	86	20	9	—	28	2	—	27	5
食 料 品 製 造	10	10	—	3	—	3	—	—	4	—
織 維 工 業	5	5	—	1	—	2	—	—	2	—
木 材 ・ パ ル プ 製 造	4	4	3	—	—	—	—	—	1	—
化 学 工 業	8	8	3	1	—	1	—	—	3	—
石 油 製 造	2	2	—	—	—	—	—	—	2	—
窯 業 等 製 造	2	1	1	—	—	—	—	—	—	1
鉄 鋼 非 鉄 金 属 製 造	32	30	10	—	—	14	1	—	5	2
機 械 器 具 製 造	13	13	2	3	—	6	1	—	1	—
そ の 他 製 造	15	13	1	1	—	2	—	—	9	2
電 気 ・ ガ ス 等 道	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
水 輸 送 業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
運 輸 ビ ス 業	16	16	8	4	—	3	—	—	1	—
サ ー ビ ス 業	79	77	21	8	—	36	1	—	11	2
再 生 資 源 卸 売 ・ 廃 棄 物 処 理	14	14	2	3	—	7	1	—	1	—
娛 楽 ・ ス ポ ー ツ 業	1	1	—	—	—	1	—	—	—	—
修 理 工 場	6	6	—	1	—	2	—	—	3	—
そ の 他 サ ー ビ ス 業	58	56	19	4	—	26	—	—	7	2
家 庭 生 活	25	24	16	—	—	5	1	—	2	1
そ の 他 明	55	52	8	2	—	29	5	—	8	3
不 明	62	55	4	24	—	—	—	—	27	7

資料：環境局環境共生部環境指導課

## 12-24 ごみ排出量及び収集世帯数・人口

1. 世帯数及び人口は各年度末現在。
2. 一般家庭や企業からの回収分のみで資源ごみを含まない。
3. 美原区域については、南河内清掃施設組合にて別途処理しており、平成16年度は合併にかかわらず1年分を記載している。

年 度	排 出 量 (トン)	世 帯 数		人 口	
		収集世帯数	1日1世帯当 り排出量(g)	収 集 人 口	1日人口1人当 たり排出量(g)
平成15年度	345,452	326,931	2,887	799,757	1,180
16年度	351,607	345,540	2,788	840,647	1,146
17年度	348,958	350,441	2,728	841,446	1,136
18年度	339,695	355,824	2,616	844,061	1,103
<b>19年度</b>	<b>332,769</b>	<b>361,187</b>	<b>2,524</b>	<b>846,042</b>	<b>1,078</b>

資料：環境局環境事業部環境事業管理課

## 12-25 清掃工場搬入量

1. 平成17年度及び平成18年度の直接搬入ごみの公共系家庭系には松原市の可燃ごみの一部(平成17年度 1,061t、平成18年度 396 t)を含む。
2. 平成16年度の直接搬入ごみの公共系家庭系には日高町、出石町からの台風による災害ごみ(1,173t)を含む。
3. 美原区域については
  - ・平成16年度は合併にかかわらず1年分を記載している。
  - ・すべて委託で収集している。
  - ・環境美化ごみは生活ごみ及び粗大ごみに含まれる。
  - ・事業系の直接搬入は認めていない。

単位：トン

年 度	総 量	収 集 ご み					直接搬入ごみ	
		家 庭 系				環境美化 ご み	事業系	公共系 家庭系
		生 活 ご み		粗 大 ご み				
		直 営	委 託	直 営	委 託	委 託	自己搬入	自己搬入
平成15年度	344,275	35,046	198,086	1,022	3,304	3,119	85,131	18,567
16年度	350,444	27,034	209,574	950	5,197	2,688	92,695	12,306
17年度	347,772	21,433	211,657	792	4,886	2,488	94,052	12,464
18年度	338,648	16,403	214,064	664	5,155	2,406	87,498	12,458
<b>19年度</b>	<b>332,056</b>	<b>13,584</b>	<b>212,436</b>	<b>464</b>	<b>4,966</b>	<b>2,254</b>	<b>90,037</b>	<b>8,315</b>
月平均	27,671	1,132	17,703	39	414	188	7,503	693
日平均	910	37	582	1	14	6	247	23

資料：環境局環境事業部環境事業管理課

## 12-26 埋立処分地搬入量

1. 清掃工場焼却灰には、大阪湾広域臨海環境整備センターへの搬入量を含む。
2. 浄化ステーション（旧化学処理場）については、平成15年度から平成16年度までの化学処理場更新事業に伴い、埋立処分地への汚泥の直接搬出が無くなったが、更新後の平成18年度に浄化槽の清掃に伴う沈渣物として搬入した。
3. 美原区域内については、南河内清掃施設組合にて別途処理のため本表には含まれない。

単位：トン

年 度	総 量	環 境 美 化	清 掃 工 場 焼 却 灰	浄化ステーション	下 水 処 理 場	そ の 他
平成15年度	63,728	536	61,197	—	1,354	641
16年度	62,373	540	59,914	—	1,297	622
17年度	62,565	460	60,528	—	851	726
18年度	60,019	342	57,901	18	1,053	705
<b>19年度</b>	<b>57,939</b>	<b>349</b>	<b>56,506</b>	<b>16</b>	<b>704</b>	<b>364</b>

資料：環境局環境事業部環境事業管理課



## 12-27 資源化状況

### 1. 美原区域については

- ・平成16年度は合併にかかわらず1年分を記載している。
- ・ペットボトルを全区域で収集しており、古紙・古布・紙パックについては集団回収だけでなく行政回収も行っている
- ・美原区域の粗大ごみ処理施設鉄分回収量は集計していない。

単位：トン

年 度	資源ごみ収集（資源化量）					粗大ごみ 処理施設 鉄分回収	集 団 回 収						拠点回収 ペット ボトル
	缶		び ん	その他 鉄 類	計		新 聞	雑 誌	ダンボール	古 布	紙 パ ッ ク	計	
	アルミ	スチール											
平成15年度	179	1,662	5,599	51	7,491	548	26,247	6,840	3,007	1,459	102	37,653	300
16年度	195	1,582	5,728	113	7,620	548	28,166	6,944	2,974	1,649	92	39,825	404
17年度	203	1,497	5,531	241	7,472	454	28,786	6,737	2,946	1,822	93	40,384	428
18年度	176	1,419	5,547	176	7,318	527	28,624	6,769	2,992	1,693	78	40,156	438
<b>19年度</b>	<b>159</b>	<b>1,242</b>	<b>5,529</b>	<b>120</b>	<b>7,050</b>	<b>654</b>	<b>27,725</b>	<b>6,539</b>	<b>3,024</b>	<b>1,758</b>	<b>79</b>	<b>39,125</b>	<b>452</b>

資料：環境局環境事業部環境事業管理課

## 12-28 環境美化作業状況

収集量は推計量である。美原区域については集計していないため本表には含まれない。

単位：トン

年 度	総 数		不 法 投 棄		町 会 清 掃		臨 時 処 理		そ の 他	
	件 数	収 集 量	件 数	収 集 量	件 数	収 集 量	件 数	収 集 量	件 数	収 集 量
平成 15年度	4,654	13,161	574	1,847	3,053	7,407	574	1,799	453	2,108
16年度	4,682	13,713	596	2,154	2,194	6,163	517	1,755	1,375	3,641
17年度	4,999	14,261	524	1,769	2,280	6,076	556	2,229	1,639	4,187
18年度	5,055	13,999	418	1,118	2,297	5,914	610	2,441	1,730	4,526
<b>19年度</b>	<b>4,914</b>	<b>13,351</b>	<b>198</b>	<b>642</b>	<b>2,448</b>	<b>6,137</b>	<b>572</b>	<b>2,228</b>	<b>1,696</b>	<b>4,344</b>

資料：環境局環境事業部環境事業管理課

## 12-29 し尿収集量、収集世帯数・人口等

1. 世帯数及び人口は各年度末数値。

2. 美原区域については、平成16年度は合併にかかわらず1年分を記載している。

年 度	収 集 量 (k1)	収 集 世 帯 数	収 集 人 口	全市に対する収集 世帯数の割合 (%)
平成15年度	83,554	22,935	64,738	7.0
16年度	83,708	20,000	52,000	5.8
17年度	68,292	15,593	37,790	4.4
18年度	60,541	14,074	33,743	4.0
<b>19年度</b>	<b>55,563</b>	<b>12,550</b>	<b>29,540</b>	<b>3.5</b>

資料：環境局環境事業部環境事業管理課

## 12-30 処理場別し尿処理量

1. 浄化槽汚泥を含めた処理量である。
2. 化学処理場は平成16年4月1日に浄化ステーションに名称変更した。
3. 美原区域については、富美山環境事業組合にて別途処理しており、平成16年度は合併にかかわらず1年分を記載している。

単位：kl

年 度	総 量	美 原 区 域 以 外		美 原 区 域
		浄化ステーション	三宝下水処理場	富美山環境事業組合
平成15年度	142,734	79,033	48,787	14,914
16年度	127,906	63,883	48,700	15,323
17年度	106,325	52,334	40,108	13,883
18年度	95,946	58,281	24,403	13,262
<b>19年度</b>	<b>88,590</b>	<b>59,544</b>	<b>16,024</b>	<b>13,022</b>

資料：環境局環境事業部環境事業管理課